

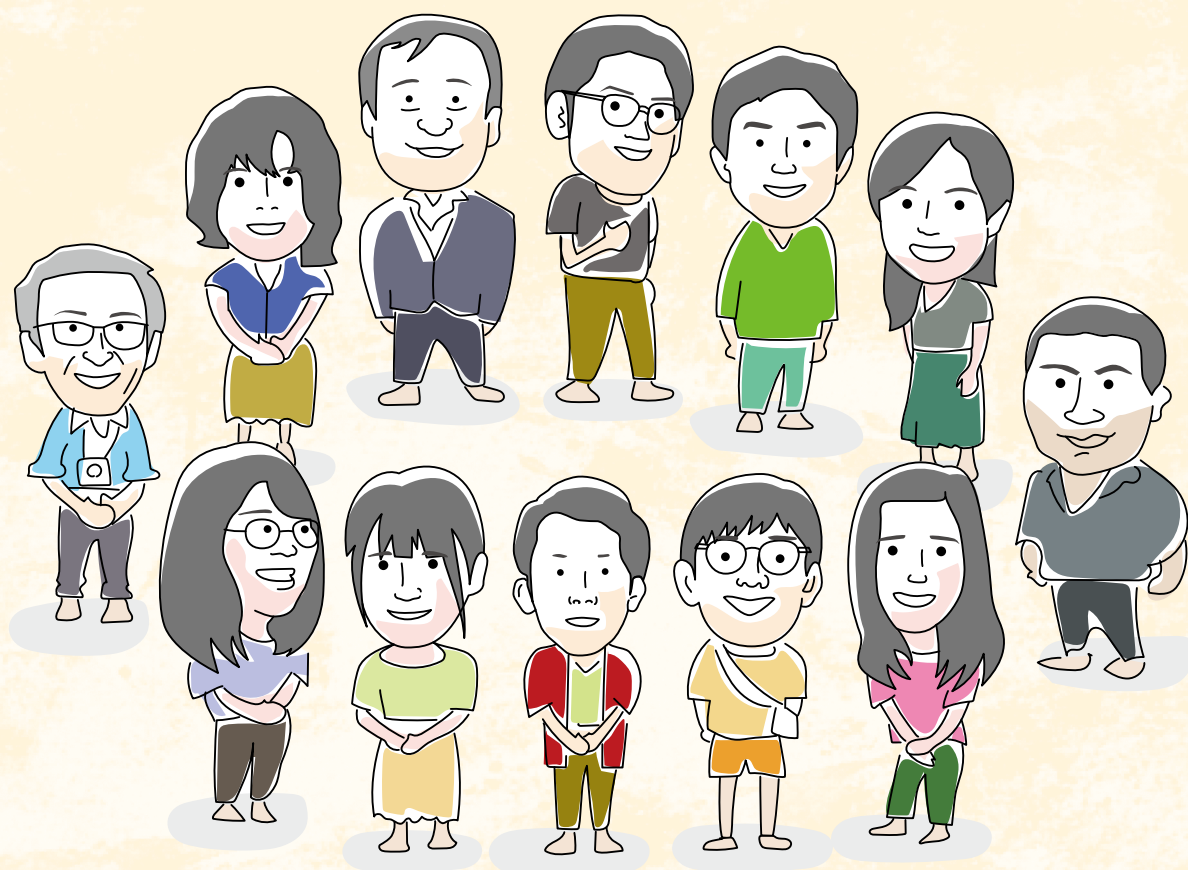
## 基本目標 3

### 楽しく、つながり合い、活躍するまち【共感】

誰かを思いやり、つながりを大切に、  
誰もが楽しく笑顔でイキイキと活躍し、  
未来にワクワク、夢を感じるまちを共に作りましょう

#### 政策

- 3-1 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち【活躍・労働政策】
- 3-2 まちを考え、行動する市民活動があるまち【市民活動政策】
- 3-3 愛着と誇りを感じるまち【移住・定住、関係人口政策】
- 3-4 豊かな生きがいとつながりを感じるまち【文化・スポーツ政策】





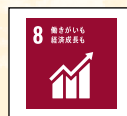
## 政策

### 3-1 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち【活躍・労働政策】

#### 施策の基本的な方向

#### 該当するSDGs

- ① 若者が希望を持ち、楽しみながら個性を活かした多様な活動で活躍しています
- ② すべての人が個性を活かし、多様な働き方及び行動により自己実現しています
- ③ ワークライフバランスを実現し、働きやすい環境が整備されています



#### 指標

NO.	KPI	現状値		望ましい方向
		年度	数値	
3101	20～39歳の転出超過者数	R元年	373人	↘
	考え方	若い世代が高砂での暮らしを希望し、転出超過者数は抑制されることが望ましい。		
3102	就労系の障害福祉サービス利用者	H30年度	290人	↗
	考え方	就労移行支援事業等を通して一般就労へ移行する人は増えることが望ましい。		
3103	女性の労働力率	H27年	44.8%	↗
	考え方	女性の働きやすい職場が増え、女性の労働力率は上がることが望ましい。		

#### 現状と課題

##### 〈現状と現在の取組〉

- ① 高砂市からの転出超過者のうち、20～30代の若い世代がほとんどを占めています。  
若い世代が高砂市で働けるよう、「地元企業合同就職面接&相談会」を開催しています。  
高砂市内で働きたい人が増えるよう、市内事業所での職業体験（インターンシップ）を紹介しています。学校と市の包括連携協定を締結し、学生が地域の課題を考える機会づくりを支援しています。
- ② 働くことに不安を抱える若い世代の就労相談を、あかし若者サポートステーションにお願いしています。雇用対策協定やシルバー人材センターにおいて高齢者等の多様な人材が活躍することを支援しています。障がい者基幹相談支援センターを開設し、障がい者の計画的な自立を支援しています。
- ③ 職住近接の働きやすい職場環境を育成するため、地元採用要請や勤労者支援を行っています。  
勤労福祉財団、労働福祉協議会の労働環境の改善に資する活動を支援しています。

##### 〈課題〉

- ① 高砂市で若い世代が働きたい産業、職場が増えることが必要です。  
継続的な人材確保に向け、事業者や関係機関等と連携し、高砂市で働きたい、働き続けたいと思う若い世代が増えることが必要です。  
若い世代が地域でチャレンジし、社会の意思決定に参画する機会を増やすことが重要です。
- ② 様々な働き方・個性に対応したワークシェアリング、見守り、支え合う考え方の浸透が必要です。  
生きがいを感じる元気な高齢者が増え、年代を問わない交流が一層進むことが必要です。



障がい者の福祉的就労及び一般就労、生活困窮者の自立に向けた支援が必要です。

若年層はもちろん、中高年層の長期化、高齢化する引きこもり問題への対応が必要です。

- ③ 育児、介護、通院、回復期等にも配慮した多様な働き方が拡大することが求められています。  
ICTの進化による働き方改革への対応が求められています。

## 主要な取組

3111 学校・学生との連携・ 協働の推進	学生たちが地域で多様な立場の人、事業者と交流することで、普段の生活とは異なる第三の居場所として体験、学習の場ができ、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関にとって、学生たちと交流することが活性化につながるよう推進します。
3112 若い世代の参画の促進	高砂市に関わりたい、高砂市で働きたい、参画したい若い世代の希望をかなえるため、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関と協働し、地域に加わり、活動に参加し、チャレンジできる機会を促進します。
3121 心のバリアフリーの推進	誰もが安心して生活し活躍できるよう、ユニバーサルデザインのまちづくりと併せて、心のバリアフリーを推進し、共生社会の実現を推進します。
3122 雇用対策の支援	雇用環境の改善や雇用対策協定に基づくマッチング事業に取り組むなど、希望するすべての人が多様な人材として就労の場で活躍できるよう支援します。
3123 障がい者の就労促進	就労系の障害福祉サービスの利用者を増やし、福祉サービスから一般就労に移行する人を支援するなど、障がい者の就労を促進します。
3124 生きづらさを抱える 人への支援	引きこもり等の状態にある本人や家族が、安心して過ごせる居場所や役割を感じる機会を提供できるよう、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関と連携し、取り組みます。
3131 労働環境の改善	労働者の雇用環境改善に取り組む団体を支援し、勤労者対象の住宅資金融資制度や従業員の健康診断を支援するなど、働きやすい、多様な働き方に配慮された安心して働ける労働環境の改善を図ります。
3132 新しい勤務形態への支援	時代の変化に対応し、ICT教育、ICTリテラシー教育の充実や、在宅での勤務の支援に加え、サテライトオフィスやコワーキングスペースの設置支援、出産・子育て・介護等の家庭との両立をかなえるなど、多様な勤務形態の拡大を支援します。

## 主な関連計画

計画名	理念・目標等
高砂市と兵庫大学・兵庫大学短期大学部との連携協力に関する協定書	包括的な連携の下、まちづくりの各分野で協力することにより、活力ある個性豊かな地域社会の創生及び発展と人材育成に寄与する。
高砂市と明石工業高等専門学校との連携協力に関する協定書	包括的な連携の下、まちづくりの各分野で協力することにより、活力ある個性豊かな地域社会の創生及び発展と人材育成に寄与する。
高砂市と公立大学法人 兵庫県立大学との連携協力に関する協定書	包括的な連携の下、教育、文化、福祉、産業、まちづくりなどの各分野で協力することにより、活力ある個性豊かな地域社会の創生及び発展と人材育成に寄与する。
高砂市と兵庫県立高砂南高等学校との連携協力に関する協定書	密接な連携の下、それぞれが取り組む各分野で協力することにより、活力ある個性豊かな地域社会の形成及び発展と人材育成に寄与することを目的とする。
障害者計画、障害福祉計画、 障害児福祉計画	みとめあい ささえあい 活躍できるまち
子ども・子育て・若者支援プラン	子どもの健やかな成長と若者の自立を支え、安心して暮らせるまちをめざして



## 政策

### 3-2 まちを考え、行動する市民活動があるまち【市民活動政策】

#### 施策の基本的な方向

- ① 多様な地域コミュニティ、市民活動の担い手が活躍しています
- ② 自主的な市民の地域活動が持続するよう、行政が支援しています

#### 該当するSDGs



#### 指標

NO.	KPI	現状値		望ましい方向
		年度	数値	
3201	自治会加入世帯数	R2年度	32,950世帯	→
	考え方	自治会活動の活性化を推進するために、自治会加入世帯数を維持することが望ましい。		
3202	NPO 団体登録件数	R2年度	26件	↗
	考え方	非営利で公益的な活動をする NPO 団体の登録件数は増えることが望ましい。		

#### 現状と課題

##### 〈現状と現在の取組〉

- ① 自治会等を中心としたコミュニティが組織され、自主防災組織や民生委員・児童委員の活動がされています。自治会等の組織率、加入率が低下傾向であり、エリア型コミュニティの担い手不足が懸念されています。
- ② 市民提案型地域協働推進事業補助金や未来戦略推進活動事業補助金により、市民の自主的な地域活動が始めやすく、継続できるよう支援しています。  
市民の自発的で公益的な活動に対して、功勞表彰、補助金などの支援を行っています。  
ボランティア登録制度によりボランティアに接する機会を提供しています。

##### 〈課題〉

- ① 人口減少と高齢化により、世帯数も減少することが予想されるため、自治会等のエリア型コミュニティだけではなく、対象をエリアで限定しないテーマ型コミュニティや、インターネット上で支え合うICT型コミュニティなど、多様な市民活動の担い手の活躍が求められています。  
誰一人取り残さないという考え方により、避難行動要支援者の地域での対応を検討することが必要です。
- ② 市や地域の課題が、住民（市民、団体、関係人口等）や事業者による自主的な解決に、できる限り向かうよう、ボランティア意識の向上が求められています。  
行政は、地域活動が持続し、活性化するように地域活動の拠点整備に取り組むことが求められています。行政が各計画を策定する際には、活動の担い手になる住民（市民、団体、関係人口等）や事業者との意見交換を行い、担い手が参加、協働しやすい計画内容にすることが必要です。



## 主要な取組

3 2 1 1 自治会等活動の支援	地域コミュニティの中心的役割を担う自治会等に対し、組織率、加入率の維持や安定的な運営のための支援をすることで、自治会等が取り組む住み続けたい地域の実現を支援します。各地域の考えを尊重し、課題等の解決を支援します。
3 2 1 2 多様な活躍の支援	コミュニティというつながりが、市民の複雑化・複合化するニーズに対応できるよう、公益的活動の担い手となる住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関が、地域で多様な活躍ができるよう支援します。
3 2 1 3 地域における居場所づくりの支援	交流機能や市民活動支援拠点となる、地域交流センター（コミュニティセンター）機能などの居場所づくりに取り組み、「地域とともにある学校」の考え方も考慮し、男女、障がい者、高齢者、若い世代、子育て世代、外国人など、誰もが参加し役割を持つ地域共生社会の実現を目指します。
3 2 2 1 公益団体活動の支援	障がい者団体、青少年団体、人権団体、まちづくり推進条例に基づく活動団体や NPO 法人など公益的な団体による自主的な活動を支援し、自発的に誰もが活動できるまちづくりを支援します。
3 2 2 2 自発的市民活動の支援	ボランティア登録制度、市民活動状況等の情報交換、交流を支援し、自発的によいまちにしようとする人が増えるよう支援します。
3 2 2 3 高齢者のいきがいづくり	高齢者が就労や学びや集いの場などの居場所や役割を持つことにより、生涯を通じた活躍ができるよう支援します。
3 2 2 4 自治意識の向上	市制施行記念式典において、功労・善行表彰を行うなど、その公益的な活動の功績を広く周知することで、市民による自治意識を育みます。

## 主な関連計画

計画名	理念・目標等
協働によるまちづくりに向けた職員の行動指針	職員は、住民自治の理念にのっとり、他部局とも協力し、市民とともに取り組むより良いまちづくりを目指し、行動する。
高砂みなとまちづくり構想	市民、企業、行政の融和、連携、参画と協働によりつくりあげる高砂みなとまち ～輝く高砂みなとまちミュージアム構想～



あらい浜風公園



## 政策

### 3-3 愛着と誇りを感じるまち【移住・定住、関係人口政策】

#### 施策の基本的な方向

- ① 高砂市の地域資源に魅力を感じ、高砂市を好きな人が増えています
- ② 市外の住民が、地域住民及び地元事業者と良好な関係を築いています

#### 該当するSDGs



#### 指標

NO.	KPI	現状値		望ましい方向
		年度	数値	
3301	市民満足度調査「愛着・親しみを持っている」の回答率	R元年度	73.5%	↗
	考え方	高砂市に愛着・親しみを持っていると回答する率は上がることが望ましい。		
3302	加古川市・明石市・神戸市への転出者数	R元年	1,172人	↘
	考え方	近隣市への転出者数が減ることが望ましい。		
3303	外国人登録人口	R元年度末	1,208人	↗
	考え方	外国人も住みやすいまちづくりをめざし、外国人市民は増えることが望ましい。		
3304	観光客入込数	R元年度	1,213,324人	↗
	考え方	市外から観光として楽しみに来る人は増えることが望ましい。		

#### 現状と課題

##### 〈現状と現在の取組〉

- ① 保育所、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校で、ふるさと高砂の意識を高める学習を行っています。文化財等、高砂市の地域資源に関する情報を発信しています。  
ポスター、パンフレット、SNS等を活用して、高砂市の情報を発信しています。
- ② 高砂市の観光情報に関するマスコミ対応を行う高砂市観光交流ビューローを支援しています。  
高砂市内外のイベントにおいて高砂市のPR活動を行う高砂市観光交流ビューローを支援しています。ふるさと納税により、市外の方へ高砂市の情報を発信しています。  
姉妹都市や在住外国人との交流事業を行う高砂市国際交流協会を支援しています。

##### 〈課題〉

- ① 子どもから大人まで、ターゲットに合わせ、高砂市を知る機会を増やす取組が重要です。  
移住、転入する人を増やすために、移住・住まい選びに関する相談体制を整えることが重要です。  
高砂市に関心のある人や高砂市の関係人口を増やすことが求められています。
- ② 住民（市民、団体、関係人口等）や事業者が市内外でのPR活動を継続できることが重要です。  
住民（市民、団体、関係人口等）や事業者、関係機関が気軽に高砂の情報を発信できるよう、高砂市が持っている画像データ等の情報を使用しやすく整理することが重要です。  
外国からの観光客や障がいのある方の滞在や訪問に対応できるよう、環境整備が求められています。



## 主要な取組

3 3 1 1 地域資源を学ぶ機会の支援	文化財をはじめとする高砂市の自然環境・森林・歴史・文化・食など地域資源の情報などを保存・整理し、これらを学ぶ機会を提供することにより、自らが住む地域に親しみ、愛着を持ち、誇りに思う気持ちを育みます。
3 3 1 2 景観配慮のまちづくり	古民家等の活用を促進するなど、歴史、文化、自然環境と調和したその地域らしい景観の保全と創造に向け、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関と連携し、取り組みます。
3 3 1 3 移住・定住の支援	関係機関と連携し、高砂市の暮らしに関する情報を積極的に提供し、個別の相談窓口の設置など、移住や定住を支援し、高砂市に住みたい、戻ってきたい人々の希望をかなえ、高砂市に住む人が増えるよう取り組みます。
3 3 2 1 市民による情報発信の支援	海外姉妹都市との交流や、様々なイベント支援、画像データ等の情報を使用しやすく整理するなどを通して、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関による海外、市外に対する地域資源の情報発信や広報活動を支援します。
3 3 2 2 観光交流基盤の強化	市民や事業者等で構成された、観光や交流を目的とする公益的団体が、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関と連携し、観光基盤の強化に取り組む観光まちづくりを推進します。
3 3 2 3 地域資源の活用	古いまちなみや史跡などの歴史文化や、豊かな自然、景観などの高砂にしかない地域資源を活用したシティプロモーションを推進し、住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関による高砂の良さを活かした活動を促進します。
3 3 2 4 インバウンドの推進	住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関と連携し、外国人の興味、食べ物の嗜好などを考慮した受け入れ体制づくり、多言語対応などの魅力的な情報の発信方法を工夫し、外国人も訪れたい、訪れやすい環境整備を推進します。
3 3 2 5 関係人口の創出	市外の人が高砂市に訪れ、関わりたくなる積極的な情報提供に取り組み、また、市外の人や事業者などを関係人口として地域に受け入れる市民意識を高めることで、関係人口の創出に取り組みます。

## 主な関連計画

計画名	理念・目標等
住生活基本計画	誰もが安心していきいきと暮らせる多様な住生活の実現



市ノ池公園



## 政策

### 3-4 豊かな生きがいとつながりを感じるまち【文化・スポーツ政策】

#### 施策の基本的な方向

- ① すべての人が自由に学び、一人ひとりが豊かな人間性を育み続けています
- ② 学ぶ人、活躍する人が、社会貢献、社会参画でつながっています

#### 該当するSDGs



#### 指標

NO.	KPI	現状値		望ましい方向
		年度	数値	
3401	図書館の貸出者数	R元年度	176,196人	↗
	考え方	図書館が市民の借りたくなる本を増やし、貸し出し者は増えることが望ましい。		
3402	高砂市国際交流協会会員数（個人・法人・団体）	R元年度	312会員	↗
	考え方	外国との相互理解に関心のある人が増えることが望ましい。		
3403	スポーツ施設の稼働率(総合体育館アリーナ)	R元年度	66.5%	↗
	考え方	スポーツ施設を利用する人は増えることが望ましい。		

#### 現状と課題

##### 〈現状と現在の取組〉

- ① 公民館や図書館、教育センター等での社会教育講座や、高砂学、文化・スポーツ教室など各種講座を実施しています。図書館や学校などで読書習慣づくり、文化の伝承、地域の魅力発見を支援しています。総合運動公園や学校などで体力づくり、スポーツに親しむ活動を支援しています。高砂の文化を特徴づける重要な素材である謡曲「高砂」を活用する事業を推進しています。
- ② 発表会や交流会、イベント等を市民が中心となって開催しています。

##### 〈課題〉

- ① 魅力ある学びの場の提供、魅力ある公共施設の提供により、より多くの人が学びたいときに学ぶことができる環境が求められています。知的活動や健康づくり、交流に資する文化・スポーツを振興するための活動の場や資料を整備し、高砂市での活動を支援する体制の維持が求められています。
- ② 地域貢献として、住民（市民、団体、関係人口等）や事業者が学習成果の発表やスポーツを通じた交流や体力づくりなどの情報発信を行うことにより、住民の活躍をより多くの人に知ってもらうことが重要です。活動する団体の活動支援や、団体どうしの交流が求められています。市民の文化・スポーツ活動をさらに充実させるため、指導者やコーディネーターが連携することが求められています。



## 主要な取組

3 4 1 1 謡曲「高砂」等の継承	謡曲「高砂」のゆかりの地として、市民が謡曲「高砂」等に触れる機会の拡充を図り、伝統芸能や郷土文化を伝承し、未来に引き継ぎます。
3 4 1 2 生涯学習活動の支援	子どもから大人まで、幅広い世代が参加したくなる学ぶ機会をつくり、生涯学び続ける楽しさを育みます。
3 4 1 3 文化芸術を担う人材育成	住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関が取り組む、文化や芸術を担う人材の育成を支援し、文化や芸術を愛し誇りに思う心を育みます。
3 4 1 4 文化財の保存と活用	住民（市民、団体、関係人口等）や事業者、関係機関が連携し、文化財の保存と活用を推進することで、地域の個性あふれる貴重な文化財を後世に継承します。
3 4 1 5 多様な文化交流の支援	市内・市外、海外に高砂市の魅力を積極的に発信し、文化活動を行う人々が高砂市を選択し、集い、交流し、高砂市民の生活に潤いがもたらされるようその活動を支援します。
3 4 1 6 運動習慣の推進	ライフステージに応じ、生活の中に楽しく運動を取り込み、健康づくりや生活習慣病予防、介護予防、メンタルヘルス、生活の質の改善を推進します。
3 4 1 7 ユニバーサルスポーツの推進	ユニバーサルスポーツを中心としたスポーツの推進により、誰もが楽しくスポーツに参加する機会の充実に取り組みます。
3 4 1 8 スポーツ環境の充実	競技スポーツの活性化や、指導者の育成及び資質向上を推進し、施設の整備を進め、スポーツを楽しめる環境の充実に取り組みます。
3 4 2 1 生涯学習活動の循環の支援	市民が学んだ成果が地域の行事や活動の推進、社会貢献につながる仕組みづくりと情報発信を支援します。
3 4 2 2 文化・スポーツによる 地域活性化	高砂の文化が持っている個性や創造性、スポーツの持っている楽しさを活かし、市内外との交流や地域活性化に主体的に取り組む住民（市民、団体、関係人口等）、事業者、関係機関を支援するなど、「地域とともにある学校」の考え方も考慮し、市民の創造性や豊かな表現を育み、文化・芸術・スポーツによる地域の活性化を推進します。
3 4 2 3 スポーツ・健康まちづくり	スポーツ施設だけではなく、公園や道路が、居心地がよく歩きたくなる、また自転車に乗りたくなるなど、自然と体を動かす楽しいまちづくりにより、誰もが外出しやすく、健康的な運動習慣が身につく生活を支援します。

## 主な関連計画

計画名	理念・目標等
文化振興基本方針	文化を大切にし、ふるさとを愛する人が集うまち 高砂
スポーツ推進計画	すべての市民が生涯にわたってスポーツを楽しめるまち 高砂
健康増進計画	誰もが楽しくいきいきと暮らせるまち「たかさご」をめざして
歴史文化構想	市民が高砂の歴史文化を大切に受け継ぎ地域に誇りを持つ社会





阿弥陀町のゴリラ岩